

謹賀新年



旧年中は大変お世話になりました。特に臨時国会では憲法違反の弾圧立法、特定秘密保護法が自民・公明党の強行採決で採択されましたが、この法律は言論の自由を封殺し、国民の知る権利を奪うものです。共産党国会議員団はこの法律を廃止する法案を1月25日から始まる通常国会に提案します。今年も全力で奮闘します！

12月議会報告

日本共産党は訴えます！

消費税に頼らない別の道があります。大企業の内部留保270兆円の一部を取り崩し雇用に回すこと、ムダな公共工事をやめ、福祉・教育の充実を！

消費税の増税は中止すべき！

町は、平成26年4月から消費税を5%から8%に引き上げることを前提に、①廃棄物処理及び再利用の料金 ②下水道料金 ③上水道の給水料金値上げを行うこと、下水道については税抜料金で算出しても15%の大幅値上げ（世帯当たり平均で460円）を実施することを提案

こんにちは日本共産党です 広陵民報

2014(平成26)年1月-025

発行：日本共産党広陵支部
町会議員：八尾 春雄 0745-60-0972
snkb30217@hera.eonet.ne.jp
町会議員：山田みつよ 0745-55-7003
my22@kcn.jp
日本共産党広陵町議員団HP
http://koryo-jcp.jp/

労働者の賃金が下がり続け、景気回復には程遠く、国民所得が大きく減る中で消費税の増税は町民の暮らしを直撃します。一九九八年の橋本内閣が消費税を3%から5%に増税して景気が大きく後退し、国全体の収収が14兆円も減収（一九九六年と二〇一〇年比較）したことを示してこれらの議案に反対しました。

香芝・広陵消防組合の存続・充実を主張

香芝・広陵消防組合を解散して奈良県広域消防組合を設立することに関して、去る5月31日香芝・広陵消防組合議会で議決された「香芝・広陵消防組合の存続・充実をはかる」を守るべきことを主張しました。奈良県広域消防組合は当初平成25年12月結成見込みが、準備不足から大幅に遅れ平成26年4月に延期されていますが、経理の統合を7年先の平成33年としており、全国でも例がない。奈良市・生駒市を除く天理市から十津川村までの広大なエリアを一つの消防組合でまかなおうというもので関係者から不安の声が出ています。

（共産党議員団が取り組んだ住民アンケート結果から）税金・社会保険料の増加で生活が苦しくなった

11月12日に取り組んだアンケートは二百名近い方からの回答が寄せられました。ご協力いただいたみなさんへの場を借りてお礼申し上げます。
昨年と比べて「暮らしが悪くなった」が54%を占め、「よくなった」の9%を大きく上回りました。「暮らしが悪くなった」原因を尋ねたところ、「税金や社会保険料の負担増」が55%、「給料の減少」が28%、「医療・介護の負担増」が26%と続きます。いずれも個人の責任とは言えないもので、国や自治体の制度改善が大きく影響しています。



中学校給食実施に関する動き

議長が中学校給食運営委員会に町議会議員、元教育委員長を推薦、これで公正な審議が期待できるでしょうか

9月議会で「中学校給食の実施方式及び運営に必要事項を調査審議する事を目的」として中学校給食運営委員会設置が全会一致で決定されました。7名を町推薦、8名を議員推薦とする協賛が整いました。しかしながら、議長が8名の中に元町会議員やこれまで中学校給食実施に反対していた元教育委員長を推薦するよう求めてきたため、日本共産党議員団はこの2名については反対しました。
請願者が求める中学校給食の具体的な内容とは
議会ではこれまで採択した「請願内容に基づく中学校給食、学校給食法に基づく給食の実施」を町に申し入れています。請願者が求めている給食の具体的な内容は、栄養のバランスが取れ、食育が実行でき、温かいものは温かく、できるだけ地元産の食材を使用し、生産者の顔が見え、アレルギーへの対応も十分にできる安心安全の給食。万が一事故が発生しても最小の影響に止め、こととができる。などが重要なポイントです。このためには、既に5つの小学校で実施されている直営の自校調理方式が請願内容にぴったりであることを指摘してその実現に努力しています。中学校給食運営委員会が町の提案を受けて、こうした内容が実現できる望ましい給食の実現のために十分に検討されるよう求めます。

新春のつどい

時：2014年1月25日(土)14時から
所：檀原文化会館大ホール
弁士 山下よしき 参議院議員
くらしを守るために今何が必要かを熱く語る集いです。ご参加下さい。

「何が秘密かもヒミツ！」

日本共産党議員団が三つの意見書を提案 賛否は裏面参照

① 給付制奨学金の実現を求める意見書
お金の心配をしなくても勉学に励むことのできる社会の実現を！
現在の奨学金が貸与制であり、就職してから返済を求められる制度になっていますが、

特定秘密保護法の廃止を求める意見書 憲法違反の弾圧立法 特定秘密保護法はすみやかに廃止せよ！

② 特定秘密保護法の廃止を求める意見書 憲法違反の弾圧立法 特定秘密保護法はすみやかに廃止せよ！
自民党・公明党は選挙公約にもない特定秘密保護法を国会で強行採決しました。「何が秘密であるのかそれも秘密」で政府に不都合な情報が公開されないばかりか庶民が知らない内に犠牲になる懸念が急速に広がりました。「国民の知る権利は確保されている」と公明党議員は言うが、戦前治安維持法違反で初代創価教育学会(創価学会)の前身(会)が逮捕され獄死している事実をどのように説明するのでしょうか。
③ 要支援者に対する介護保険サービスの継続を求める意見書要支援一・二の人にも介護保険の継続を！
要支援一・二の人を介護保険サービスの対象から外し、自治体の事業に移そうとしています。財政力のない自治体ではサービス継続が困難となる危険も出ています。広陵町内で65歳以上の方は7千名を超えています。介護保険の認定を受けている方は一六〇名で16%しかおられません。介護保険料は年金から天引きです。これでは金だけとられて肝心の時に利用できない制度になりかねません。自公政権に撤回を求めます。

保育所園舎増築へ

保育所待機児童対策が提案されました
かねてから心配されていた保育所待機児童が広陵町でも来年度68名出ることがわかり町は西保育所と北保育所にプレハブで2教室ずつ増築することを決めました。
共産党議員団は開業児童数が増えることはわかるはず、計画的に対応すること、また0歳から1歳児はプレハブでは寒暖の影響が大きいのと、思われるので現在使用している教室を使うように、奈良県産材を使用して温かみのある教室にと要望しました。

町が請願趣旨をしっかりと踏まえた提案を行うことが重要です

中学校給食の実施は平成28年度か？
町は9月議会で27年度実施といていたが「方式の検討に時間がかかり28年度実施になりそう」とスケジュールの遅れを出してきました。検討作業のスピードアップで当初計画通りの27年度実施を求めました。

海外では奨学金は給付制の国が殆どです。若者が非正規労働者になると到底返済できず、滞納すると年10%の高利で延滞金を徴収され、差し押さえが横行しています。奨学金の財源については議員間で不一致があることに留意し、特に明記しない柔軟な内容としました。それでも共産党以外の議員は反対しました。若者の困窮した生活をどうにか考えているのでしょうか、ひどい！



<山田みつよ議員>

山田みつよ一般質問

子ども子育て支援新制度について

質問 この新制度は国が進めているが問題点が多く子どもの保育に格差が生じ保育環境が悪化することが予想されます。すべての子ども達の権利を保障する観点から十分な論議と準備が必要なので性急な取り組みにならないようにしてほしい。町の基本政策として子ども達の保育環境を守ることでできることはあるはずだ。

答弁 ニーズ調査等により保育ニーズを的確に把握して子ども子育て会議及び議会と十分に協議し、町として必要な保育所等整備計画を策定する。

子ども医療費窓口払い無しを！

質問 給料日前でも安心して医者连接到行けるよう37都府県が実施しているのだから町もペナルティを恐れず実現してほしい。

答弁 現物給付は過剰診療や小児救急体制への過剰負担に繋がる。近隣の状況を見て今後の対応とする。無利子の貸付制度を利用してほしい。

公共交通の充実を！

質問 元気号は改善されて好評ですが、まだまだ使いづらい部分があります。三郷町や香芝市で実施されているデマンドタクシーが好評で、こうした近隣の公共交通を参考に高年齢者の足の確保を早めてほしい。

答弁 三郷町などのシステムも研修している。デマンドの導入には奈良交通やタクシー会社との協議が必要。次年度の公共交通活性化協議会でデマンドも候補の一つとして検討する。

こんなやり方が許されるか!

庶民には増税
消費税8%への引き上げで **8兆円**

大企業には減税
投資減税、研究開発減税、復興特別法人税の廃止
その他、大型公共事業などで **6兆円**

八尾春雄一般質問

クリーンセンターを安全な職場に

質問 クリーンセンター人身事故について。11月15日発生の事故について、直接の原因だけでなく、安全衛生体制や契約関係も含め見直しを進め事故の再発を防止してもらいたい。

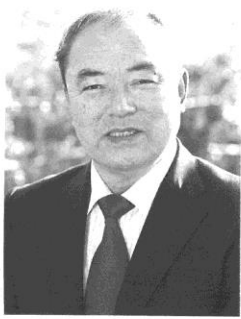
答弁 ケガをされた方の一日も早い回復を祈っている。シルバー人材センターとの委託契約については、見直しを行い、直接雇用による作業、民間の委託、シルバーの委託と分け分けを行い、クリーンセンター職員も気を引き締め直し、民間企業の協力も得ながら日常の運営を継続する。

交差忠告信号機に「右折」を表示する

るかにこころ

質問 真美ヶ丘幹線と柳坂大谷線、広谷秋廻り線と柳坂大谷線には右折表示がなく、右折が危険な場当たり心配の音が出る。改善してほしい。

答弁 香芝警察公安委員会の改良案が示された。大谷奥島井線と柳坂大谷線の交差点については、舗装修繕工事と合わせて年度に実施する予定だが、広谷秋廻り線については幅員が狭く困難



<八尾春雄議員>

許されない日本共産党議員団への攻撃

議会への請願書の取り扱いについて

◇公開されている議会の議案書は住民にも公開するのが原則です

地方自治法第二一五条は「普通地方公共団体の議会の会議は、これを公開する。」と定めていますが、傍聴、報道が自由にできると、会議録が公開されていることが原則となります。議長は、「町長が提出する条例の制定や予算」議員が提出する意見書、決議「住民が提出する請願や陳情が所定の条件をクリアしていればこれを受理し、議員に議案書として開示して審議を求め、最終的に採決を行います。住民に公開された議案に開示した議案書は、当然住民に対しても公開することが原則であるのは当然です。議員以外には秘密ということも許されません。

◇9月議会で提出された請願書の日本共産党議員団の対応について

9月議会は、27名連名の請願文書表が議長から開示されました。この件で日本共産党議員団は、請願者と懇談し議員団の見解を伝えるとともに、意見を承って採決に臨む必要があると判断し、開示された請願文書表の写しをお渡しして懇談しました。

提案された議案について、関係者から「意見を承る活動を私とは日常的に行っており、むしろ住民本位の町政実現のためには必要な活動だと考えています。

◇請願は文書で行うことが決められているのに、議会が保管している9月議会の請願書は1名しか確認できませんでした

9月議会採択した請願書の原本を閲覧したところ、3種類の請願書が届けられており、採択された請願書には27名ではなく1名しか署名されていないことが確認できました。議会事務局は「紹介議員から差し替えた依頼があったので、最後の請願書に合計27名が手続しましたが

のとして取り扱った。」と説明していますが、口頭での請願は会議規則上できない仕組みになっています。

◇開示された議案書に基づいて住民と懇談したことを非難し攻撃する青木議長に抗議する！

青木議長は27名連名の請願文書表を自らの責任で作成し開示したことは棚に上げて、この開示された議案書に基づいて請願者と懇談したことが個人情報漏洩及び目的外使用であると筋違いの攻撃をしてみました。正当な議員活動を妨害するような攻撃は許されません。青木議長に抗議するものです。

◇広陵町個人情報保護条例はどのように規定しているのか

広陵町個人情報保護条例第8条には、個人情報保護の保護をけない例外規定があり、第2項で「法令等に定めがあるとき」と定めています。地方自治法二一五条で「議会を公開すること」を明確に規定しており、公開された議案に開示された議案書に記載された個人情報には保護がかけられません。また今回の私達の懇談は、節度を持って当事者である請願者のみを対象に行つたもので、何ら個人情報漏洩及び目的外使用には当たりません。

詳細は、日本共産党議員団HPの「我々の主張」をご覧ください。
<http://kyoto-jcp.jp/>

◇12月議会で請願書及び請願書記載の個人情報取り扱いについて協議

12月議会に1名の住民から「個人情報保護条例を見直し請願者のプライバシーを守る仕組みを設けるように」との請願が提出されました。これにより、今後、議会へ個人情報をおのように取り扱ったかが協議されることとなります。



12月議会の賛否

(敬称略) <賛成○・反対×>

議案・意見書/決議等	日本共産党		公明党		民主		無所属							結果	
	八尾春雄	山田みつよ	吉村	山村	坂口	堀川	谷	坂野	竹村	奥本	吉田	青木	笹井		八代
⑧ 給付制奨学金の実現を求める意見書	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	賛成2 反対11 で否決
⑨ 特定秘密保護法の廃止を求める意見書	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	賛成2 反対11 で否決
⑩ 要支援者に対する介護保険サービスの継続を求める意見書	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	賛成2 反対11 で否決

五位堂駅北エレベーター4月から運行



五位堂駅北エレベーター4月から運行実現へ共産党も住民のみなさんと一緒にがんばりました